



## 加工不良を徹底的に抑え込む プレス加工DXシステムの開発

技術分野分類 5502 : 生産工学・加工学

技術キーワード (2)生産システム

産業分類 E-24 : 金属製品製造業

内 容	概要	金属プレス加工では、金型の異常による不良品発生が問題となる。そこで、金型内部に各種センサーを設置して稼働中の金型状態を「見える化」することで、素早く異常を検知して不良品発生を抑えるシステムを開癡した。
	従来技術・競合技術との比較(優位性)	金型内部に埋め込んだ荷重センサーや変位センサーなどの複数のセンサー情報を一括して管理することで稼働中の金型状態を可視化し、不良品の発生を素早く検知することができる。
	本技術の有用性	これまで見られなかった金型内部状態の「見える化」を実現した。これにより加工不良を徹底的に抑え込むことができる。
	関連情報 (図・表・写真等)	<p>ひずみセンサー</p> <p>各種センサーを埋め込んだ金型</p> <p>センサーデータのリアルタイム参照</p> <p>過去データの参照</p>
適用可能製品		金属プレス金型、樹脂プレス金型
技術シーズ保有者	氏名 所属・役職	長洲 慶典 長野県工業技術総合センター 精密・電子・航空技術部門 加工部 主任研究員
技術シーズ照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	長野県工業技術総合センター 技術連携部門 026-268-0602 / 026-291-6243 gijuren@pref.nagano.lg.jp

### ■知的財産

#### ■試作品状況

無

提示可

提供可

作成日 2024年12月16日